

野球に熱中できる環境

(専用グランド・室内練習場・トレーニングルーム)



清水 春希
(2年／常磐中)

桑名西高校には、専用グランド、室内練習場、ブルペン、ウェイトルーム、食育、治療などの3年間野球に打ち込める環境が整っています。また、週末には、色々な都道府県のチームと試合をしています。そこで出た課題を無くしていくために平日には自分たち自ら練習メニューを考えています。監督の中西先生をはじめとする顧問の先生方も非常に熱心に教えてくださり野球の技術だけでなく人間性も高めてくださいます。



伊藤 大成
(2年／川越中)

体づくり

(食育トレーナーによる食事指導・ボディチェック)



メンテナンス

(専属トレーナーによる月2回の全員のボディチェック)



高校野球で学んだことを生かし、地域・社会で大きな飛躍を。



辻 虎太郎
(3年／三重平中)

自分は桑名西高校野球部で周りの方々の大切さについて学びました。父兄やOBの方々のサポートや応援、監督、コーチの指導のお陰で練習や試合もでき、毎日野球ができることは当たり前ではないと感じました。その分背負うものも多く、1日1日の練習や試合への取り組み方の意識が変わりました。これからも周りの方々に感謝し、1日1日を無駄にしないように大学でも頑張ります。



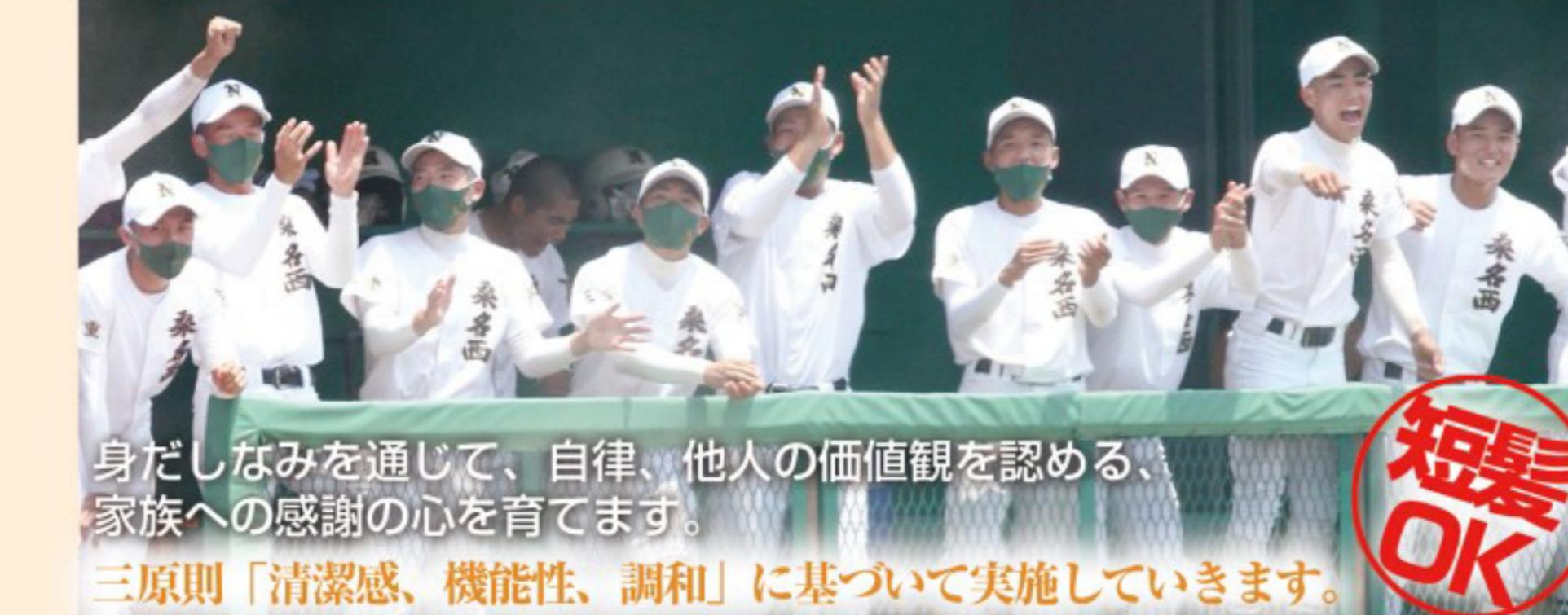
瀬古 凌平
(3年／陽和中・川越ヤング)

私は高校野球を通して、あいさつや礼儀、そして時間の使い方を学びました。社会に出ても困らないような挨拶と礼儀を学べます。部活動と勉強の両立を目標に、メリハリをしっかりとつけ、時間の使い方を学べ、より良い学校生活を送ることができました。高校野球を続けることはキツいことかもしれませんが、やり終えた後に、楽しかったと思え、達成感を味わうことができます。



加藤 葵
(3年／富洲原中・愛知西シニア)

自分は3年間でコミュニケーションをとる大切さを学び、野球の技術や考え方の成長に繋げることができました。野球では仲間の行動、考えを想像したり、意見を言い合うことが大切です。自分の考えと相手の考えが合ったときは良いプレーが生まれ、チームプレーを実感できます。練習は勿論、周りとのコミュニケーションは技術や考え方を向上させてくれました。高校野球で学んだことを、これから的生活に活かしたいと思います。



部員の進学・就職先

(過去3年間)

【国公立大学】

高知大学、高知工科大学、下関市立大学、香川大学

【私立大学】

立命館大学、名城大学、中京大学、藤田医科大学、中部大学
愛知工業大学、大同大学、愛知淑徳大学、日本福祉大学
東海学園大学、名古屋学院大学、名古屋外国語大学
名古屋商科大学、至学館大学、愛知学院大学、愛知産業大学
皇學館大学、東海学院大学、中部学院大学、長浜バイオ大学
常葉大学、名古屋学院大学、岐阜協立大学、名古屋商科大学
四日市大学

【専門学校】

名古屋ビジュアルアーツ、名古屋医専、東海工業専門学校

【就職】

桑名市消防本部、ホンダカーズ三重、日立金属



桑名西高校野球部 活動紹介Movie▶

